

東京都臨床検査技師会 平成 23 年度 第 1 回理事会議事録

日 時：平成 23 年 4 月 20 日（水）19 時 00 分～22 時 00 分

場 所：都臨技事務所

出席者：下田、千葉、小松、藤浪、真鍋、原田、荒木、水越、伊藤、工藤、鈴木、蝶名林、高城、杉岡、寺島、栗田、多田、河合、永瀬、東海林監事、板垣役員選出委員

1. 行動報告

4 月 5 日（火） 会計部会 鈴木、水越
4 月 5 日（火） 表彰選考委員会 伊藤
4 月 7 日（木） 四役会 下田、千葉、小松、藤浪、真鍋、原田、荒木、水越
鈴木、蝶名林、工藤
4 月 13 日（水） 情報システム運営委員会 高城、鈴木
4 月 14 日（木） 役員選出委員会 工藤
その他、組織部会・学術部会・編集部会等は、東日本大震災の影響によりメール開催となった。

2. 報告事項

1) 平成 22 年度第 11 回理事会議事録の内容確認

2) 各部局報告

○組織部

【報告事項】

<部長報告>

・都臨技オリエンテーションに関して

日時：平成 23 年 5 月 16 日（月）19:00～

会場：社会保険中央総合病院 4 階講堂

<西部地区>

・特になし

<南部地区>

・品川健康まつり

平成 23 年 5 月 21 日（土）

会場：戸越公園

内容：尿定性検査、血管年齢測定を予定

<北部地区>

・特になし

<中部地区>

・特になし

<多摩地区>

・特になし

【検討事項】

・都臨技オリエンテーションに関して

例年行っている新人の会費免除の期間と入金の方法など具体的な方針を示す必要がある

・次期理事へ引き継ぎのためのマニュアル作り

年間スケジュールと各行事の詳細（対応スケジュールや予算、担当など）について行事ごとにマニュアルを作成する（ファイルの保管場所の設定が必要）

○渉外部

【報告事項】

<看護フェスタ 2010 について>

日時：平成 23 年 5 月 15 日（土）12:00～16:00

場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

主催：(社)東京都看護協会

都臨技は、血糖測定と骨密度測定を担当する

今年度はオープニングセレモニーで協力団体の紹介を行っていただく

○学術部

【報告事項】

<一般検査研究班>

3 月 9 日（水） 「尿沈渣に役立つ組織標本の見方・考え方」

総参加人数：104 人（会員 100 人 非会員 2 人 その他 2 人）

<公衆衛生検査研究班>

該当なし

<血液検査研究班>

該当なし

<血清検査研究班>

該当なし

<生理検査研究班>

3 月 2 日（水） 「心臓超音波領域 虚血：壁運動異常を見逃すな！」

総参加人数：73 人（会員 71 人 非会員 1 人 学生 1 人）

3 月 6 日（日） 「腹部超音波実技講習会～描出・走査の基礎 初心者を対象に～」

総参加者数：33 人（会員 29 人 非会員 4 人）

<微生物検査研究班>

該当なし

<病理細胞診検査研究班>

該当なし

<輸血検査研究班>

該当なし

<臨床化学検査研究班>

3 月 9 日（木） 「平成 22 年度都臨技データ標準化精度管理調査集計結果報告」

（都臨技データ標準化委員会合同）

総参加者数：90 人（会員 72 人 その他 18 人）

<臨床検査情報システム研究班>

該当なし

<その他>

・生涯教育制度について

新規入会の振り込み用紙発送が遅れているために、緊急措置として来場された申請中の方は会員扱いとした

・データ標準化事業について

平成 22 年度都臨技データ標準化精度管理調査集計の結果報告が臨床化学検査研究班と合同で開催された

【検討事項】

・都臨技オリエンテーションについて

各研究班から研究班の紹介をしていただくよう依頼した

・学術部内規について見直しを諮っている

○編集部

- ・本年度シリーズの原稿依頼について下記のように依頼した
5月号 自衛隊中央病院診療技術部臨床検査課
8月号 埼玉県警察本部化学捜査研究所 専門官
11月号 医療法人 いわき婦人科 エンブリオロジスト
2月号 東京医科歯科大学市川総合病院角膜センター アイバンク
- ・編集部引継書の一部改定について
- ・5月号入稿について
総会資料（議案・予算）を掲載
表紙は、情報研修班。あとがきは、輸血研修班が担当。
都臨技役員選出のお知らせを掲載
- ・情報システム運営委員会について
メールインフォメーションを活用するようにお知らせした
研修会の案内や日程の変更などを携帯電話に送信できるメリットがある
また、会誌表紙・目次・投稿規程などもホームページに掲載する予定である

○庶務部

【報告事項】

- ・現在の会員数及び賛助会員数の報告（平成23年3月31日現在）
会員数 4,108名
平成22年度賛助会員数 80社
- ・訃報：当会名誉会員の甲斐 幸作氏がお亡くなりになりました（4月20日現在 当会名誉会員は10名）
- ・今年度より池田 清子氏が永年会員となりました（4月20日現在 当会永年会員は30名）

○会計部

【報告事項】

- ・平成22年度決算実施
概要：事業費収入合計予算比103%、事業費支出予算費89%
- ・平成23年3月31日の会費収入状況報告
- ・平成23年度前期仮払いについて、各事業費の提示あり
平成23年4月13日（水）、14日（木）の19:00～都臨技事務所にて

○事務局

【活動事項】

- 3月15日（金） 医学会総会・博覧会（EXPO2011）協力者の名簿作成 → 3/16中止の連絡
- 3月26日（土） 日臨技平成22年度第2回定期総会の委任状持参
- 3月31日（木） 東京都衛生検査所精度管理（監視指導）専門委員の推薦書へ回答
（千葉正志氏、佐藤芳雄氏、中西貴裕氏を推薦）
- 4月1日（金） 事務局会議

【その他報告事項】

- ・都内検査技師学校の卒業式出席について
3月9日（水） 東洋公衆衛生学院
3月12日（土） 昭和医療技術専門学校 → 中止
3月16日（水） 東京電子専門学校 → 3/25に変更後、中止
3月16日（水） 東京医学技術専門学校
3月19日（土） 文京学院大学保健医療技術部 → 中止

- ・都内検査技師学校の入学式出席について
 - 4月2日（土） 昭和医療技術専門学校
 - 4月6日（水） 東洋公衆衛生学院
 - 4月7日（木） 東京医学技術専門学校
 - 4月12日（火） 東京電子専門学校
- 文京学院大学保健医療技術部は中止

3) 各委員会報告

○表彰選考委員会

- ・第10回委員会議事録の確認

【検討事項】

- ・(財)黒住医学研究振興財団研究助成事業候補者の推薦について

例年4月上旬に届き6月下旬が応募締切りであることから、候補者の推薦準備を行うこととした
- ・表彰選考委員会の選考対象および関連各賞一覧のホームページ掲載について

推薦依頼が中止された賞（加藤勝也賞：名古屋公衆衛生研）もあり、また、書類の提出期限が変更となっている賞もあることから、修正してホームページに掲載することとした

規定の変更案が理事会決定後にホームページ掲載することとする

 - ① 旧表彰規程第3条第五号 学術業績者表彰削除の件
 - ② 旧表彰規程第6条第二号 70歳以上を60歳以上に引き下げた件
- ・その他

永年会員の年齢を引き下げた場合の会費規定で決められている会費免除との整合性について、委員会で確認した。当委員会としては、表彰規程では永年の表彰であり、会費減免は含まれていないので60歳以上の永年会員でも会費減免には拘束されないとのこととなった

 - ① 会費規程第5条第三号 年齢70歳以上が会費免除
 - ② 表彰規定(案) 永年会員 60歳以上(旧規定 70歳以上)

なお、決定した場合の該当者276名の概算を事務局で調査することとした

○生涯教育制度実行委員会

【報告事項】

- ・生涯教育対象行事(3月)

都臨技研修会 4件 登録者数 277名
- ・平成22年度統計

日臨技主催行事	2件	登録者数	215名	該当者なし	0名
関甲信主催行事	2件	登録者数	218名	該当者なし	0名
都臨技主催行事	112件	登録者数	7025名	該当者なし	0名
合計	116件	登録者数	7485名	該当者なし	0名
(平成21年度 行事 107件 登録者数 5887名)					
(平成20年度 行事 106件 登録者数 5523名)					
- ・申告

会場研修	8件	登録者数	54名
自宅研修	6件	登録者数	7名

○役員選考委員会

【報告事項】

- ・平成 23 年度予定の確認
- ・機関誌 5 月号ならびにホームページへの掲載を依頼した
- ・7 月に公示する文書ならびに取り扱いについて審議した
役員選出の推薦提出を 7 月 16 日（土）～8 月 31 日（水）までとすることに決定した
- ・現理事や現幹事らに選出を依頼する
7 月初旬に郵送できるように封書ならびに書類を整備する
- ・都臨技の規程見直しについて
現在の役員選出規程に役員選出指針を追加して提案することに意見が統一された
- ・理事会へ出席する担当を確認した
- ・今後の開催日を確認した

○情報システム運営委員会

【報告事項】

- ・前回の委員会開催以降に更新した原稿の確認をした
- ・ホームページ上のリニューアルした項目の確認
会長挨拶更新
カテゴリ項目の名称変更および追加、削除
定款・諸規定
理事会議事録
都臨技会誌
右側バナー追加変更
メールインフォメーション
行事予定カレンダー
- ・カテゴリ、都臨技会誌
1 月号と 3 月号は、表紙と目次をスキャナーで取り込んで掲載
(スキャナーでの取り込みは煩雑なので、表紙と目次の画像ファイルが東広社にあるのか確認する)
- ・行事予定カレンダー
都臨技事務所の予約を兼ねて各部会や委員会の予定を入力する
注意事項 ① このカレンダーに入力していない場合は会議室の使用はできない
② 入力担当理事が行い、理事以外にはパスワードを公開しない
③ 現在 1 つのカレンダーで運用しているが、会務用と研修会等会員向け用に分ける予定
④ 従来の行事予定表との整合性を図るための方策が必要
- ・メールインフォメーション
会員登録をホームページ上で案内しているが、登録数が未だ少ない
会誌での紹介や案内書を作成し研修会等で配布するなどの方法で会員に周知する
送信するメール下部の URL を携帯サイトのアドレスに変更する
- ・新年度活動目標
メールインフォメーションの内容充実、会員登録数増加を図っていく

3. 審議事項

○議長と議事録署名人

第 1 回理事会議長に下田会長、議事録署名人に高城理事と杉岡理事が選出された

○組織部会

東部地区幹事追加について審議され承認された

会員番号 630444 中島美奈 社会福祉法人仁生社江戸川病院

○渉外部

平成 22 年度第 11 回理事会からの継続審議であった新入会員の会費納入方法について審議された
口座振替への移行に伴い、新入会員は既定額を一度支払い、減免額を後日返金することとなった
また減免期間は、例年通り 7 月末日とする

○学術部

生理検査研究班の幹事交代について審議され、承認された
退任者 会員番号 139684 堀内麻希 都庁前血管外科・循環器内科東京バスキュラークリニック
新任者 会員番号 139915 井登佳子 板橋中央総合病院

○その他

東日本大震災に対する具体的支援策について多項目を審議し、その方針は会員に周知すべき事項として 5 月号に
掲載することとなった

決定した事項は次の通りである

- ①予備費を義援金に充てる
- ②研修会をチャリティ研修会とする
- ③会員から義援金の募集をする

4. 特別講習会実施許可願い書について

○平成 22 年度第 11 回理事会からの継続審議であった輸血検査研究班・特別講習会実施許可願い書について
追加資料を審議し、承認された

講演名：平成 23 年度 輸血検査研究班実技講習会
期 日：平成 23 年 7 月 31 日（日）9:00～16:30
会 場：東邦大学医学部大森キャンパス
講 師：市川 喜美子 技師（東京医科大学病院 輸血部）他 10 名

○一般検査研究班より共催許可願い書が 2 件提出され、ともに承認された

講演名：尿沈渣 2010 の改定ポイント
期 日：平成 23 年 5 月 14 日（土）14:30～18:00
会 場：日本大学医学部 第 2 臨床講堂
講 師：宿谷 賢一 技師（東京大学医学部附属病院）
共 催：シスメックス株式会社

講演名：大腸癌検診における内視鏡検査と免疫学的便潜血検査の実際
期 日：平成 23 年 6 月 27 日（月）18:30～20:00
会 場：順天堂大学医学部 10 号館 1 階
講 師：高橋 秀理 医師（平塚胃腸病院附属池袋藤久ビルクリニック 所長）
共 催：協和メデックス株式会社

○生理検査研究班より特別講習会実施許可願い書が提出されたが、支出に関して整合性を図るなど再提出を依頼
した。なお、再提出された書類を該当部局が審議し、許可および承認することとした

講演名：基礎から学ぶ生理機能検査実技講習会
期 日：平成 23 年 6 月 18 日（土）14:00～19:00
平成 23 年 6 月 19 日（日）10:00～16:30
会 場：東京通信病院 管理棟 5 階
講 師：富原 健 技師（帝京大学医学部附属病院）
司茂 幸英 技師（杏林大学）
三枝 義信 技師（東京通信病院）他 7 名

平成 23 年 4 月 20 日 (水)
(社) 東京都臨床検査技師会

議 長 下田 勝二 印

議事録署名人 高城 靖志 印

議事録署名人 杉岡 陽介 印